

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成30年3月6日
【事業年度】	第17期（自平成28年5月1日至平成29年4月30日）
【会社名】	フリービット株式会社
【英訳名】	FreeBit Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 田中 伸明
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区円山町3番6号
【電話番号】	03 - 5459 - 0522（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員グループ経営管理本部長 和田 育子
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区円山町3番6号
【電話番号】	03 - 5459 - 0522（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員グループ経営管理本部長 和田 育子
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成29年7月28日に提出いたしました第17期（自平成28年5月1日 至平成29年4月30日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものがあります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第3 設備の状況

2 主要な設備の状況

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

連結損益計算書関係

関連当事者情報

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

3【訂正箇所】

訂正箇所は、_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第3【設備の状況】

2【主要な設備の状況】

(訂正前)

当社グループにおける主要な設備は、次のとおりであります。

(1) 提出会社

平成29年4月30日現在

事業所名 (所在地)	セグメント の名称	設備の 内容	帳簿価額(千円)							従業員数 (人)
			建物及び 構築物	工具、器 具及び備 品	リース 資産 (有形固 定資産)	ソフト ウェア	リース 資産 (無形固 定資産)	土地	合計	
(省略)										
研修施設 (長野県北佐久郡 軽井沢町)	全社	研修施設	94,229	2,901	-	-	-	1,621.35 (5,935.83 ㎡)	259,267	-

(2) 国内子会社

平成29年4月30日現在

会社名	事業所名 (所在地)	セグメント の名称	設備の 内容	帳簿価額(千円)								従業員数 (人)
				建物及び 構築物	土地 (面積㎡)	工具、器 具及び備 品	リース 資産 (有形固 定資産)	ソフト ウェア	その他	リース 資産 (無形固 定資産)	合計	
(省略)												
株式会社 ベッコア メ・イン ターネッ ト	本社 (東京都 台東区) 他2箇所	ブロードバ ンド事業 クラウド事 業 その他	内装工 事・OA機 器・管理 用ソフト ウェア等	181,029	15,535 (125.54㎡)	63,031	51,067	1,443	-	4,854	316,961	15
(省略)												

(省略)

(訂正後)

当社グループにおける主要な設備は、次のとおりであります。

(1) 提出会社

平成29年4月30日現在

事業所名 (所在地)	セグメント の名称	設備の 内容	帳簿価額(千円)						従業員数 (人)	
			建物及び 構築物	工具、器 具及び備 品	リース 資産 (有形固 定資産)	ソフト ウェア	リース 資産 (無形固 定資産)	土地		合計
(省略)										
研修施設 (長野県北佐久郡 軽井沢町)	全社	研修施設	94,229	2,901	-	-	-	162,135 (5,935.83 m ²)	259,267	-

(2) 国内子会社

平成29年4月30日現在

会社名	事業所名 (所在地)	セグメント の名称	設備の 内容	帳簿価額(千円)							従業員数 (人)	
				建物及び 構築物	土地 (面積m ²)	工具、器 具及び備 品	リース 資産 (有形固 定資産)	ソフト ウェア	その他	リース 資産 (無形固 定資産)		合計
(省略)												
株式会社 ベッコア メ・イン ターネッ ト	本社 (東京都 台東区) 他2箇所	ブロードバ ンド事業 クラウド事 業 その他	内装工 事・OA機 器・管理 用ソフト ウェア等	181,029	15,535 (125.54m ²)	63,031	51,067	1,443	-	4,854	316,961	15
(省略)												

(省略)

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(連結損益計算書関係)

(訂正前)

(省略)

4 減損損失

当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。

前連結会計年度(自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日)

(省略)

減損損失の認識に至った経緯

当連結会計年度において、当初想定していた収益が見込めなくなったため、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

(省略)

当連結会計年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

(省略)

減損損失の認識に至った経緯

当連結会計年度において、当初想定していた収益が見込めなくなったため、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

(省略)

(訂正後)

(省略)

4 減損損失

当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。

前連結会計年度(自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日)

(省略)

減損損失の認識に至った経緯

当連結会計年度において、当初想定していた収益が見込めなくなったため、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

その内訳は、工具、器具及び備品1,444千円、ソフトウェア60,347千円であります。

(省略)

当連結会計年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

(省略)

減損損失の認識に至った経緯

当連結会計年度において、当初想定していた収益が見込めなくなったため、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

その内訳は、工具、器具及び備品227千円、ソフトウェア13,395千円、のれん67,976千円でありま

す。
(省略)

【関連当事者情報】

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(訂正前)

該当事項はありません。

(訂正後)

(1) 親会社情報

該当事項はありません。

(2) 重要な関連会社の要約財務情報

当連結会計年度において、重要な関連会社はトーンモバイル株式会社であり、その要約財務情報は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
流動資産合計	<u>1,922,517</u>	<u>2,081,318</u>
固定資産合計	<u>305,072</u>	<u>272,452</u>
流動負債合計	<u>835,350</u>	<u>1,540,410</u>
固定負債合計	<u>576,053</u>	<u>830,677</u>
純資産合計	<u>816,186</u>	<u>17,317</u>
売上高	<u>1,310,843</u>	<u>2,459,432</u>
税引前当期純損失金額	<u>1,036,141</u>	<u>829,361</u>
当期純損失金額	<u>1,040,620</u>	<u>833,504</u>